

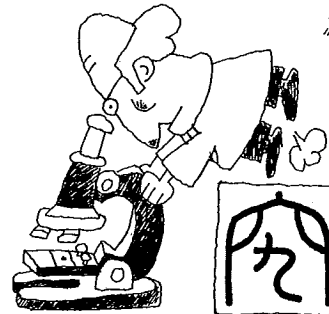
究

おん キユウ
きわめる

〔3年〕

7画
ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ
究

▼「究」を徹底的に調べる。
究明：徹底的に調べて事実を明らかにすること。【例】真相究明
研究：物事を深く考え、調べ、明らかにすること。【用例】研究論文を発表する。
探究：物事の真の姿、在り方を探り見きわめること。【例】探究心
追究：どこまでも深く調べていつて明らかにしようとする。【用例】追究すること。【用例】究極の真理を追究する。



▼「究」を徹底的に調べる。
究極：物事をつきつめていつて最後に行き着くところ。とどのつまり。
よみかた 究理・学究・考究・論究



究丸

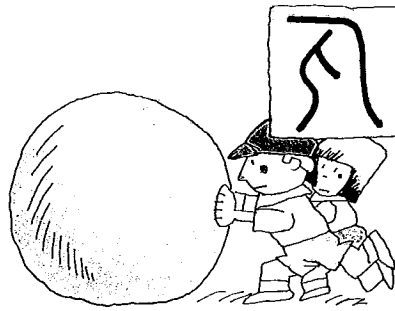
丸

おん ガン
まる・まるい・まるめる

〔2年〕

3画
ハ、ハ、ハ
丸

▼丸い。丸いもの。たま。丸薬：練り合わせて丸めた薬。丸木：切り出したままの木。【例】丸木舟
丸窓：丸くくりぬかれた窓。弾丸：鉄砲で打ち出した丸。また、速いものたどえ。



▼「丸」を徹底的に調べる。
丸い：丸いもの。たま。丸薬：練り合わせて丸めた薬。丸木：切り出したままの木。【例】丸木舟
丸窓：丸くくりぬかれた窓。弾丸：鉄砲で打ち出した丸。また、速いものたどえ。

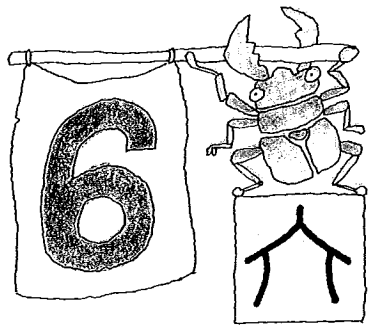
六

おん ロク
む・むつ・むつつ・むい

〔1年〕

4画
一、一、一、一
六

▼「六」を徹底的に調べる。
六法：六種の重要な法律。(憲法・刑法・民法・商法・刑罰法・民事訴訟法の六つ)
六根：仏教で感覚や意識のものととなる六つのもの。(目・鼻・耳・舌・からだ・心)
六根清浄：六根から起る欲望を断ち清浄になる。
六道：仏教で、人間が生きていたときの行いによって死後に住む六つの世界。(地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上)



▼「六」を徹底的に調べる。
六法：六種の重要な法律。(憲法・刑法・民法・商法・刑罰法・民事訴訟法の六つ)
六根：仏教で感覚や意識のものととなる六つのもの。(目・鼻・耳・舌・からだ・心)
六根清浄：六根から起る欲望を断ち清浄になる。
六道：仏教で、人間が生きていたときの行いによって死後に住む六つの世界。(地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上)

▼「六」を徹底的に調べる。
六法：六種の重要な法律。(憲法・刑法・民法・商法・刑罰法・民事訴訟法の六つ)
六根：仏教で感覚や意識のものととなる六つのもの。(目・鼻・耳・舌・からだ・心)
六根清浄：六根から起る欲望を断ち清浄になる。
六道：仏教で、人間が生きていたときの行いによって死後に住む六つの世界。(地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上)

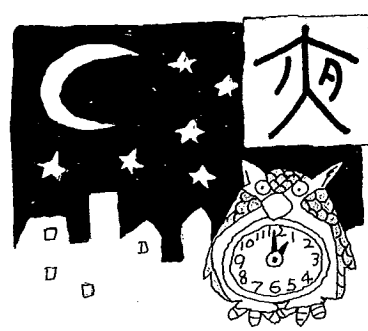
夜

おん ヤ
よ・よる

〔2年〕

8画
一、一、一、一、一、一、一、一
夜

▼「夜」を徹底的に調べる。
夜来：昨夜から。【用例】夜来の風雨。
夜学：夜に授業をする学校。
夜陰：夜の暗がり。【用例】夜陰に乗じて忍び込む。
夜話：夜するくつろいだ話。また、それを集めた本。転じて、肩の凝らない話(を集めた本)。【例】文学夜話
夜行：①夜中に歩くこと。【例】百鬼夜行 ②夜走る列車やバス。【例】夜行列車



▼「夜」を徹底的に調べる。
夜来：昨夜から。【用例】夜来の風雨。
夜学：夜に授業をする学校。
夜陰：夜の暗がり。【用例】夜陰に乗じて忍び込む。
夜話：夜するくつろいだ話。また、それを集めた本。転じて、肩の凝らない話(を集めた本)。【例】文学夜話
夜行：①夜中に歩くこと。【例】百鬼夜行 ②夜走る列車やバス。【例】夜行列車

▼「夜」を徹底的に調べる。
夜来：昨夜から。【用例】夜来の風雨。
夜学：夜に授業をする学校。
夜陰：夜の暗がり。【用例】夜陰に乗じて忍び込む。
夜話：夜するくつろいだ話。また、それを集めた本。転じて、肩の凝らない話(を集めた本)。【例】文学夜話
夜行：①夜中に歩くこと。【例】百鬼夜行 ②夜走る列車やバス。【例】夜行列車

六夜